



連合長崎

会長 小石 隆

皆様、明けましておめでとうございます。明るく和やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、去年は、私たち国民が待ち望んでいた「政権交代」が成し遂げられました。特に長崎においては、連合長崎推薦候補が1区～4区的全選挙区と九州比例ブロックでの当選を勝ち取り、5人の衆議院議員を誕生させ、衆参あわせて8人

の国会議員を有することとなりました。

この結果につきましては、戦後、延々と続いてきた国民不在、官僚主導による自民党圧政に対して国民がついに反旗を翻したことで、連合長崎に結集する構成組織組合員の皆様の団結力によるものと、今、改めて感慨を深くするところであり、約1年以上にもおよびご奮闘いただいた構成組織・全組合員の皆様に対し、重ねて心から感謝申し上げます。

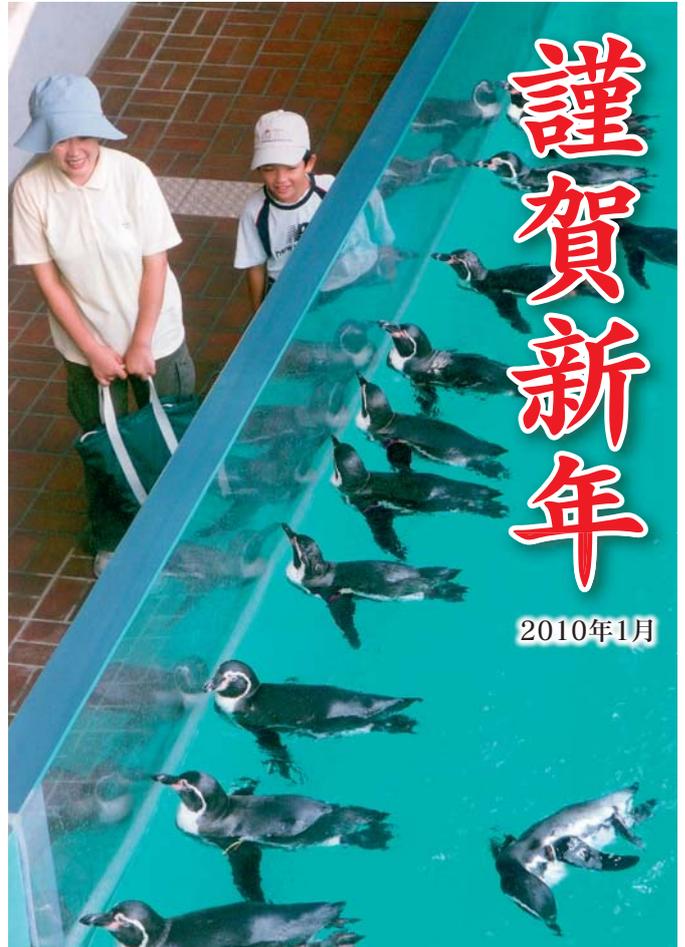
しかし、われわれが期待する新政権は発足したものの、前政権から引き継いだ負の遺産ともいえるべき不景気の大波が打ち寄せている状況であり、先行きは未だに不透明の様相を呈し、二番底が襲ってくる予感さえ漂わせています。

この状況の中、私たちを取り巻く雇用・労働環境も、日増しに厳しくなり、失業率・有効求人倍率も低位のままで推移し、新卒者の就職内定状況は超氷河期となっています。

新しい年を迎え、新政権は緊急の経済・雇用対策を補正に組み、さらに途切れることがないように大規模な景気浮揚・内需拡大政策を当初予算に組み込むこととなりますが、前途は厳しい状況が続くと判断せざるを得ません。

連合長崎においても、政権交替の一翼を担った責任を自覚しながら、新政権の政策実行を注視すると共に、全国的な雇用・労働・福祉政策の充実と社会的セーフティネットの確立などを中央本部と共に取り組みを強化する必要があります。全国最低の最低賃金を何としても積みあげを行える状況を作り出すため2010春闘においては、構成産別・地場中小支援対策に積極的に取り組みを進める所存です。

そして来年2月に迫った県知事選挙においては、



第8回フォトコンテスト最優秀作品

「ペンギンのお出迎え」 楠本 邦博 (自治労連大村市職組OB)

推薦候補の必勝を勝ち取り、7月の参議院選挙勝利で安定政権の基盤を固め、続く統一自治体選挙に勝利し、中央と地方のねじれ状況を解消することが、われわれが求める政策制度実現がより現実味を帯びてくると確信するところでございます。

本当の意味で、これからの闘いがローカルセンターとしての連合長崎・労働組合の真価が問われる1年になってまいります。

連合長崎は「温かく支えあう」視点で、全組合員の力を結集し、格差のない安心安全な地域社会確立を目指し、この一年活動を積極的に展開してまいります。

構成組織全組合員の皆様のより一層のご支援・ご協力を切望すると共に、今年が皆様にとりまして健やかで希望あふれる年になりますようご祈念申し上げます。



日本労働組合総連合会  
会長 古賀 伸明

新年おめでとうございます。  
昨年はいわば歴史の転換  
点の年、そして今、希望の  
国へとパラダイムシフトす  
る年、2010年を迎えました。  
競争や効率を最優先とする  
市場原理主義により格差  
が拡大するとともに、社会  
的公正や安心・安全が揺ら  
ぎました。しかし、そうし  
た政策を推進してきた前政権に国民がノーを突き  
つけ政権交代したように、「連帯」や「相互の支え

あい」という協力原理を人は求めています。

連合は昨年、結成20周年を迎えました。ナショ  
ナルセンターとしての自覚をさらに強め、すべて  
の働く者の連帯による、すべての働く者のための  
労働運動を推進し、「労働を中心とした福祉型社会」  
を目指し「希望と安心の社会」を築かねばなりま  
せん。

2010年こそ将来に希望が持てる日本に変える年  
にする。その責任と役割を果たすため全力を挙げ  
る決意を申し上げて、新年の挨拶とさせていただきます。



衆議院議員  
高木 義明

謹んで新年のお慶びを申  
し上げます。

旧年中は、8月の衆議院  
総選挙を始め大変お世話に  
なりました。お蔭様で本県  
4選挙区を制して、民主党  
は大躍進し、政権交代を実  
現することができました。

あらためて御礼申し上げ  
ます。

さて今年は、デフレ・円高・株安などの厳しい  
経済環境を克服して、安定成長へ反転させる重要  
な年となります。

ここ長崎は、今年のNHK・大河ドラマの『龍  
馬伝』の舞台であり、また11月にはUNI（情報・  
サービスの労働組合の世界組織）世界大会が開催  
されるなど、内外から大いに注目されています。

また2月には長崎県知事選挙が、7月には参議  
院選挙が予定されています。

私も、政治の原点である「国民の生活が第一」  
の決意で、全力を傾注いたす所存です。

新しい年が、平和で希望あふれる年となります  
よう、ご家族皆様のますますのご健康とご多幸を  
お祈り申し上げますとともに、変わらぬご指導ご  
鞭撻をお願いいたします。



衆議院議員  
福田えりこ

謹んで新春のお慶びを申  
し上げます。

昨年の解散総選挙では、  
皆様のお力のおかげで歴史  
的な「政権交代」が実現し、  
私も国会へと送っていただ  
きました。皆様のご支援に  
対し、この場をお借りしあ

らためて御礼申し上げます。

さて、先の臨時国会では、私の政治活動の最初  
の目標であった「肝炎対策基本法」を成立させる  
ことができました。同法を手掛けることができた  
のは、「命をつなぐ政治」を掲げて戦った私を支え  
て下さった皆様のご支援のおかげです。法案の作  
成、与野党間の調整、全てが初めての経験でした  
が、「命は待ってくれない」との思いで、国会内を  
駆け回りました。

今後、現場の声をお聞きしながら、日々勉強  
させていただき、地域の皆様一人ひとりの暮らし  
を守る「国民の生活が第一」の政治の実現に向け、  
県内、そして党内の国会議員の先輩方と力を合わ  
せて頑張りたいと思います。

本年もご支援、ご指導を賜りますよう、心より  
お願い申し上げます。



衆議院議員

## 山田 正彦

新年明けましておめでとうございます。

昨年は夏の暑い中の政権選択の決戦に於いて、皆様方の絶大なるご支援の下、ついに念願の政権交代を果たすことができました。心から感謝申し上げます。

さて、今回の総選挙は景気が低迷し、経済が混迷の極に達しようとする中で国民民主権の政治を取り戻す為の戦いでありました。この

度の勝利によって、民主党が掲げる「国民の生活が第一」の政治を実現し、働く仲間が安心した生活を送れるような制度を確立することが、我々に課せられた使命であります。私も政府かつ民主党の一員として、国民の負託にこたえるべく全力を尽くして参ります。

また、今年は長崎県においても県政のあり方が問われることとなります。長崎県にとって最良の選択がなされ、希望に溢れた未来が訪れますことを心より望んでおります。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとりまして希望に溢れる年になりますよう心より祈念申し上げます。



衆議院議員

## 宮島 大典

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに2010年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は衆院選において一方ならぬご支援を賜り、心より御礼申し上げます。おかげ様で9年振りに国政復帰ができ、嬉しくも身の引き締まる思いで一杯です。

中央政治は半世紀以上振りの本格的政権交代が実現し、新しい国政の構築に向け努力を重ねている所です。これからも選挙の時に訴えてきた“国民の生活が第一”との趣旨に則り、税金のムダを排除するなどして公約を実現しつつ、皆様の生活の安定と福祉社会国家の実現に向け全力を傾注して参ります。

また、本年も引き続き、知事選、参院選と選挙の年となりますが、国・地方の改革を確かなものにするためにも必勝を期し、絶大なるご支援を賜りますよう切にお願いいたします。

皆様にとって、この一年が素晴らしい年になりますことをお祈り申し上げます。



衆議院議員

## 川越 孝洋

昨年8月の総選挙で民主党は長崎全選挙区において完全勝利を果たし、私までも比例九州ブロックで当選しました。

これもひとえに連合の皆様方のお力の賜と心より御礼申し上げます。9月16日の特別国会において、鳩山由紀夫氏が内閣総理大臣に指名され、ここに政権交代が成し遂げられました。民主

党長崎が立ち上がって12年、政権奪取のため流した汗が報われ、感無量でした。

10月26日からは臨時国会が開かれました。生活関連法案が主でしたが、長崎関連では、「原爆症に対応する法」や福田衣里子さんが頑張り「肝炎対策基本法」などが成立しました。

今年は2月には長崎県知事選挙に民主党は橋本剛氏を擁立して、県民の幸せづくりに挑みます。また7月には参議院議員選挙が執行され、犬塚直史氏が2度目の挑戦です。両方ともに県民の生活がからむ大切な選挙です。今年もまた、連合の皆様に変なお世話になりますが、よろしく申し上げます。



参議院議員

## 西岡 武夫

昨年夏、私たちは長崎県民のご支援と連合長崎のお力を得て、政権を獲得しました。

政権交代可能な議会政治の実現を果たし、議会制民主主義改革の第一歩を踏み出すことが出来ました。

私は、この時を目指して、ある時は、批判されながら具体的な行動を起こしてきました。感慨一入なものがあります。

しかし、現時点で、民主党に対する国民の皆様の評価には、かなり厳しいものがある、と自覚しています。

民主党連立政権が誕生して、漸く4ヶ月余です。

また、自民・公明連立が残した負の遺産は、年金、雇用、巨額な国債発行残高、沖縄の基地問題解決を十数年間放置してきた責任など多岐に亘っています。

何卒、数年の単位で、民主党連立政権の仕事ぶりを見極めて下さい。

私共は、次に国の改革から長崎県政の改革に着手する責務があります。

既に、橋本剛氏を推し、連合長崎の皆様にご推薦頂きました。

心から御礼申し上げます。



参議院議員

## 犬塚 直史

に労働運動があることです。労働運動に大きく支えられた民主党政権のめざす方向の一つに、明るい福祉国家の実現があります。そもそも市場原理の行き過ぎに対して、鳩山総理が述べている「人間のための経済」を実現することは我々民主党政権に与えられた歴史的使命だと認識しています。

これからも連合長崎の皆様の実声の現場の声を立法活動の中心に据え、政策実現に努力して参ります。また本年は私にとって決戦の年です。倍日の叱咤激励を頂きますよう心よりお願い申し上げます。

新春を迎え、皆様ますますご健勝でご活躍されますよう祈念申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。

連合長崎の皆様には日頃よりたいへんお世話になります。おかげさまで昨年は戦後日本初の本格的政権交代を実現させることができました。あらためて厚く御礼申し上げます。

さて、民主党を中心とする政権と今までの自公政権の違いは、支持基盤の中核



参議院議員

## 大久保潔重

ていくことになるでしょう。

国内の状況はデフレや株安などで景気や雇用にいまだ不安を抱えておりますし、外交的な課題も問題解決が急がれます。新年度の予算が有効な経済対策や国民生活向上、マニフェストの実行に向けたものになりますよう議論をしまいにあります。また新年は長崎県政を変えるチャンスでもあり、新政権下での連携した県政実現のため、橋本剛氏の応援で頑張る所存でございますので、更なるご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして飛躍の年となりますよう、併せて組織のご発展を心から祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます。

連合長崎の皆様におかれましては、それぞれの気概や抱負を胸に、新しい年をお迎えになられたことを心よりお慶び申し上げます。

旧年中は皆様のお力で悲願の政権交代を実現することができました。その後、短期間での政権移行、補正予算の見直し、そして臨時国会を経て、本年はいよいよ新しい国の統治機構や政策決定システムが構築され



長崎県退職者団体連合

## 会長 廣川 豊

縦横無尽の活躍。各官僚もリーダーシップをいかになく發揮しつつ官僚依存を廃し、政治主導で予算配分の仕組みを打ち立てて、旧政権の下で破壊された国民の生活を取り戻すために必至の取り組みが始まっています。私たちは鳩山政権を支持し、諸問題の解決に向け友好的に政策を提言し、協調して要求実現運動を展開することが肝要であります。

とりわけ高齢者いじめの目立った年金、医療、介護、税制など、改悪から改善への転換を期待し、年金については、マクロ経済スライドを廃止、物価スライドの完全実施。後期高齢者医療制度の復活。介護従事者の処遇改善等に取り組み、同時に新政権の基盤をさらに堅固なものにするために、県知事選挙・参議院選挙・統一自治体選挙に向けて現退一致の運動を組織する気運は高まりつつあります。共に頑張りましょう。連合長崎の今後益々のご発展と皆様のご健康ご多幸をお祈り申し上げます。

あけましておめでとうございます。

昨年を漢字一文字で表す「漢字」は「新」が1位。選んだ理由に「民主党政権誕生」挙げた人が多く、その他も政権交代に絡んだ文字が殆どだったとマスコミは報じています。

古い自民党の官治政治から市民主権の「新しい政治」へ。明日を語るができなかった政治から、明日がある、明日の明日を信ずることのできる政治への期待は弥が上にも高まっています。

鳩山内閣は、政治空白をつくることなく早くも内政外交にわたって



長崎県知事推薦候補

## 橋本 剛

って走り回っているところです。

長崎県は働く場が少ないため、若者が流出して人口が減り、さらに経済が縮小して働く場が減る、悪循環の中にいます。今、長崎県に求められているのは勇気ある変革です。

「島が点在する海洋県」「アジアと海でつながる国境の地」「歴史と自然の資源が豊か」という長崎の強みをフル活用して、長崎に働く場を増やし、同時に子育て・教育・医療・介護といった社会の基盤をきっちり作りあげることを通じて、長崎県を元気にしていきたいと思ひます。

本年が皆様にとって素晴らしい年でありませう、併せて、地元長崎の活性化に向けて、皆様と力を合わせ頑張っていくことをお誓い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

あけましておめでとうございます。

連合長崎の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えられたことと思ひます。

本年は、さまざまな懸案を抱える長崎県政を抜本的に改め、新しい長崎県を生み出していく「長崎新生」のチャンス年です。連合長崎の皆様から、本年2月に選挙が予定されている長崎県知事候補の推薦をいただき、現在、県内各地の生の声を聞くべく頑張

# 長崎県知事推薦候補決定!!

12月10日(金)に開催された第3回執行委員会において、来年2月4日告示、21日投票で行われる長崎県知事選挙の推薦候補を「橋本剛」氏に決定しました。

橋本氏は、すでに民主党長崎県連から推薦を受け、連合長崎に推薦願いを提出しておりましたが、今回の執行委員会で正式に決定がなされました。

2月4日告示、21日投票の選挙戦が目前となり、非常に短期間の決戦となります。

連合長崎構成組織においては、年始の慌しい中の闘いとなりますが、この闘いで勝利し、夏の参議選・次年度に控える統一自治体選の勝利を目指さなければ、われわれ労働者・国民が望む「真の政権交代」は実現できません。全力での取り組みを強化していきましょう。



## 政策制度要求書提出

11月30日連合長崎は、15分野44項目の2010年政策制度要求書を長崎県に対して提出しました。特に会長・事務局長より、厳しい雇用・経済対策、医療福祉対策、交通政策の充実を求めると共に、来年に迫った「NPT再検討会議の成功に向けた核兵器廃絶の取り組みの強化」「長崎でのUN世界大会への協力要請」

を要請しました。

来年の知事選に不出馬を表明している金子知事からは、「後日、文書で回答したい。と前置きしながら、重点事項についてももしっかり申し送りしていきたい。」との答弁がありました。また、「連合の役割が重要性を増してくる。主体性も持って頑張ってください。」と逆に激励の言葉もあった。今後、回答を再協議し、再提出が必要であれば、政策・制度実現に向けた取り組みを強化していきます。

## 全国一斉年末アクションウィーク「イッポ前ナビ」街頭行動

12月5日(土) 浜町アーケード大丸前において、雇用と就労・自立支援応援サイト紹介および相談ダイヤル開設、連合全国一斉年末アクションウィーク街頭行動を行いました。

街頭行動は、連合本部が設置した「雇用と就労・自立支援応援サイト・イッポ前ナビ」のチラシ配布と相談ダイヤル開設を周知するための街頭行動であり、執行委員と長崎地協役員30名が参加し、11時から12時までの1時間、アーケードを歩き交う方たちに訴えを行いました。



## 第81回メーデー・ポスター図案

募集

第81回メーデーのポスター図案を右の方法で募集します。

<入選>  
最優秀賞 1点(20万円)  
優秀賞 3点(各10万円)

◎応募作品は返却しません。著作権はメーデー実行委員会の所有となります。



応募方法

- ① 対象 連合組合員とその家族およびOB
- ② 図案 ①社会の底割れに歯止めをかける、雇用の確保と創出。②すべての労働者の処遇改善と均等待遇。③顔の見える労働運動をイメージするもの。
- ③ 用紙 B4サイズ・タテ、カラー・1人1点
- ④ 締切り 2010年1月29日(金)必着
- ⑤ 記載事項 用紙の裏側に氏名、自宅住所・電話番号、所属労働組合・電話番号、上部団体名、地方連合会名を記入のこと。記載事項もれは不可。
- ⑥ 送付方法 郵送または宅配便
- ⑦ 送り先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11  
連合連帯活動局気付

第81回メーデー中央実行委員会  
TEL 03-5295-0513 rentai@sv.rengo-net.or.jp

— 新年あけましておめでとうございます —



副会長  
中崎 幸夫  
(自治労)



副会長  
江口 茂広  
(基幹労連)



副会長  
田端 康弘  
(電力総連)



副会長  
渡邊 昭吉  
(UIゼンセン同盟)



副会長  
岩永 洋一  
(J P労組)



副会長  
明石 佳成  
(日教組)



事務局長  
森 光一  
(基幹労連)



副事務局長  
森田 豊  
(自治労)



副事務局長  
谷頭 肇  
(基幹労連)



副事務局長  
浦本 和明  
(基幹労連・佐世保地協)



副事務局長  
佐竹 明彦  
(全国一般)



副事務局長  
本多 毅  
(電力総連・長崎地協)



執行委員  
松尾 悟  
(サービス・流通連合)



執行委員  
田島 令士  
(自動車総連)



執行委員  
宮崎 辰弥  
(情報労連)



執行委員  
益満 政彦  
(電機連合)



執行委員  
野原 秀昭  
(交通労連)



執行委員  
太田 清  
(運輸労連)



執行委員  
藤澤 恒昌  
(全駐労)



執行委員  
川代 実夫  
(海員組合)



執行委員  
谷川 厚  
(都市交)



執行委員  
長石 弘顕  
(自治労連)



執行委員  
酒井 啓介  
(私鉄総連)



執行委員  
寺田 末人  
(全自交労連)



執行委員  
嶋 三郎  
(国公総連)



執行委員  
江副 敏彦  
(J R連合)



執行委員  
岩永 財  
(全国ガス)



執行委員  
廣田 勝美  
(長崎私交通)



執行委員  
原田 敏春  
(長崎地協)



執行委員  
菊永 昌和  
(佐世保地協)



執行委員  
岩口 修  
(大東地協)



執行委員  
東 隆司  
(諫早地協)



執行委員  
森 優子  
(女性委員会・JP労組)



会計監査  
太田 吉弘  
(日教組)



会計監査  
川田 隆往  
(電機連合)



会計監査  
入江 良美  
(交通労連)



書記  
草野 いづみ  
(連合長崎)



書記  
深江 絵美  
(連合長崎)



書記  
本郷 栄子  
(佐世保地協)



2010年  
みなさんとともに頑張ります!  
よろしくお祈いします